

養父市 定例記者会見

日時： 令和5年5月23日(火) 午前10時から

場所： 市役所本庁舎2階 第1会議室

1 発表事項

資料番号	発表事項	発表者	開催日
1	いちごを満喫できるイベント「Red Fes2023in内山いちごの国」の開催	商工観光課	6月4日、10日、17日、24日
2			

2 資料配布

資料番号	内容	配布元	開催日
1	第29回公募展木彫フォークアートおおや出展作品を募集します	大屋地域局	
2	第1回 人権学びステーションを開催します	人権・協働課	6月17日
3	令和5年度“知と創造”農学セミナー受講者を募集します	農林振興課	
4			

養父市記者発表資料（ 発表 ・資料配布）			資料番号
発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	1
5月23日（火）	産業環境部 商工観光課	079-664-0285	発表者職氏名 （担当者職氏名） 課長 田村 亘 （主事 小村 亮太）

イチゴを満喫できるイベント「Red Fes2023in内山いちごの国」の開催

観光イチゴ農園・内山いちごの国で、昨年に引き続き2回目となる「Red Fes2023in内山いちごの国」がやぶ市観光協会養父支部協賛のもと開催されます。

開催の目的として「普段のイチゴ狩りではなく詰め放題にすることで、シーズン終わりの少ない数のイチゴでも沢山のお客様に楽しんでいただき、地域を盛り上げたい」「イベントにすることで、観光協会員など地域の方にも出店していただき、養父支部を盛り上げたい」という思いがあります。

なお、内山いちごの国のイチゴは、養父市地域ブランド推奨品制度「やぶの太鼓判」にも認定されており、養父市のPRに寄与いただいております。

- 1 主 催 内山いちごの国
- 2 期 間 令和5年6月4日（日）午前10時～午後4時
令和5年6月10日（土）・17日（土）・24日（土）午後7時～9時
- 3 場 所 内山いちごの国（養父市長野1297）
- 4 内 容 **【6月4日】**
イチゴ詰め放題（1人500円・要予約）
イチゴスイーツの販売
《出店》
こうめや（パン各種）、宿院商店（海鮮加工品等）、中野醸造（醤油、ドレッシング等）、ヴェルデピアット（焼菓子等）、muunya（手作り小物、鞆等）、Amnak（餅加工品、米等）、おかんの台所（カレー）が出店
【6月10日・17日・24日】
夜のイチゴ摘み（1人2,000円・要予約・時間制限なしで食べ放題）
竹あかりイルミネーション、イチゴスイーツ、お酒の販売あり。
- 5 その他 イチゴ詰め放題と夜のイチゴ摘みは予約制
- 6 申込・問い合わせ先
内山いちごの国 TEL：079-666-0309（担当：荒木 奈見）
月曜日定休日（月曜祝日の場合は火曜日）

いちご詰め放題 要予約

参加料500円

苺スイーツいろいろ販売します！

🏠 出店企業

内山いちごの国 こうめや 宿院商店
ヴェルデピアット 中野醸造 muunya
おかの台所 Amnak

month

6

day

4

SUN.

10:00 ~ 16:00

RED FES 2023

in 内山いちごの国

month

6

夜のいちご摘み 要予約

苺スイーツ・お酒もあります。

竹あかりイルミネーション設置 ホタルに会えるかも

3days

10.17.24

SAT.

19:00 ~ 21:00

内山いちごの国 養父市長野 1297

☎079-666-0309

ホームページ <http://www.uchiyama-ichigonokuni.jp>



協賛 養父市観光協会 養父支部

養父市記者発表資料（~~発表~~・資料配布）

			資料番号	1
発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）	
5月23日（火）	市民生活部大屋地域局	079-669-0120	局長 上村 圭 （主幹 河邊 正人）	

第29回公募展木彫フォークアートおおや 出展作品を募集します

公募展木彫フォークアートおおやは、日本文化の原点ともいえる木を素材とした、私たちの生活に身近で親しみやすい、温もりや安らぎを与えてくれる「フォークアート」の全国公募展として、平成6年から毎年開催しています。「ふるさとの命の姿」が詰まったユニークな木彫作品が全国から毎年約100点集まります。

木彫フォークアートおおや実行委員会では、第29回公募展木彫フォークアートおおやの作品募集を下記のとおり行います。



第28回展グランプリ
「愚かなり人間」
（前田忠一・東京都）

1 作品規格

木を素材とし、本展の趣旨を踏まえたフォークアートの木彫作品であること。幅、奥行、高さの合計が120cm以内（台も含む。組み作品は展示時の大きさ）で、重さが20kg以内であること。応募者本人が制作したオリジナルの未発表作品で、出展数は、1人1点とします。

2 募集期間

令和5年8月1日（火）～8月30日（水）

3 出展料

3,000円（納入された出展料は、理由の如何にかかわらず返還できません）

4 出展申込み

「出展申込書」、「作品票」に必要事項を記入し、現金書留にて出展料を添えてお申し込みください。

《参考》

1 審査員

蓑 豊（兵庫県立美術館名誉館長）
吉原 美恵子（元徳島県立近代美術館上席学芸員）
松本 俊彦（兵庫県立円山川公苑元美術館担当学芸員）
広瀬 栄（養父市長）

2 選定する賞及び入選数

グランプリ（文部科学大臣賞）	1点（買上賞・副賞 100万円）
養父市ふるさと賞（兵庫県知事賞）	1点（買上賞・副賞 50万円）
山田洋次記念賞	1点（買上賞・副賞 50万円）
優秀賞（芸術文化観光専門職大学長賞）	1点（買上賞・副賞 30万円）
実行委員会特別賞	1点（買上賞・副賞 20万円）
大衆賞	1点（来場者による投票で決定・副賞 3万円）
入選	約 40点

※入賞及び入選作品は作品集（12月頃発行）に掲載予定。

3 第29回公募展木彫フォークアートおおやについて

- （1）会期 令和5年9月15日（金）～10月1日（日）
- （2）会場 おおやホール
- （3）入場料 無料

養父市記者発表資料 (資料配布)			資料番号	2
発表日	担当部課 (室) 名	電話 (内線)	発表者職氏名 (担当者職氏名)	
5月23日 (火)	市民生活部 人権・協働課	079-662-7601 (1270)	課長 高橋 純子 (人権推進員 小西 誠司)	

第1回 人権学びステーションを開催します

- 1 目的

養父市では、一人一人が人権に関する正しい理解や認識を深め、お互いの人権を尊重できる「共生社会」の実現をめざしています。

そのため、地域社会で人権文化の醸成を図り、さまざまな人権課題を学ぶ場としての「人権学びステーション」を開設し、そこで学び得た知識や技能を地域に発信しています。

年間7回開催予定で、第1回の講座は以下のとおりです。
- 2 日時 令和5年6月17日 (土) 午後1時30分～午後4時
- 3 会場 養父市立みふね会館 大会議室
- 4 参加者 市民ほか
- 5 演題 「性の多様性を認め合う～誰もが自分らしく生きられる社会をめざして～」
- 6 講師 兵庫県人権教育研究協議会
事務局次長 塚田 良子 (つかだ よしこ) さん
- 7 内容

今回は、「トランスジェンダー」から、「性」について考えます。その上で、4つの視点、「自分の性をどう認識するか」、「生まれた時に割り当てられた性」、「自分の性をどう表現するか」、「恋愛や性的な関心がどの性別に向くか向かないか」に照らし合わせ、「性の多様性」について学びます。

「男」「女」という性別によって、固定的な役割を期待されることも多々ある中で、「男らしく」「女らしく」ではなく、「私らしく」生きることができる社会とは、を考える機会にします。
- 8 参加料 無料
- 9 その他
 - ・定員40名 (先着順) です。電話かFAXでお申し込みください。
 - ・体調が優れない場合は参加を控えてください。
- 10 問合せ先 人権・協働課 電話 079-662-7601 FAX: 079-662-7491
養父市立みふね会館 電話・FAX 079-662-5535

性の多様性を認め合う

～誰もが自分らしく生きられる社会をめざして～

「トランスジェンダー」から、「性」を考えます。「自分の性をどう認識するか」「生まれた時に割り当てられた性」「自分の性をどう表現するか」「恋愛や性的な関心がどの性別に向くか、向かないか」という4つの視点から、「性の多様性」をみていきます。「男」「女」という性別によって、固定的な役割を期待されることも多々あります。「男らしく」「女らしく」ではなく、「私らしく」生きることができる社会とは、を皆さんと一緒に考えましょう。

*講師 兵庫県人権教育研究協議会

事務局次長 つかだ 塚田 よしこ 良子 さん

<プロフィール>

公立中学校の社会科教師、教頭、校長を経て、退職後は兵庫県人権教育研究協議会事務局次長を務める傍ら、神戸親和女子大学非常勤講師として学生の指導・育成に携わっている。また、各地での講演活動にも精力的に力を注ぎ、さらなる人権教育の啓発を推進している。

と き 令和5年 **6月17日(土)** 午後1時30分～午後4時

と ころ 養父市立みふね会館 大会議室

お申込み 定員40名(先着順)です。電話かFAXでお申し込みください。

【お申込み・問合せ先】

- ◆ 人権・協働課……電話 079-662-7601 FAX 079-662-7491
- ◆ みふね会館……電話・FAX 079-662-5535

【主催】人権学びステーション運営委員会・養父市・養父市人権教育推進協議会・
養父市男女共同参画センター・市人教八鹿支部

参加費
無料

キリトリ線

〈申込用紙〉

受付：5月31日(水)～6月15日(木)

名 前	住 所	電 話 番 号

わたしの心の栄養補給！

人権学びステーション

令和5年度 講座生募集！

私たちの身近にあるさまざまな人権課題を取り上げ、みなさんといっしょに考えていく人権学習講座「人権学びステーション」を開講します。今年も養父市人権教育推進協議会（市人教）等との合同開催や、養父市がすすめる「自尊感情を育む事業」としても学べる場としています。

より多くの方のご参加をお待ちしております。

年間計画（予定）

回	講座テーマ	日時・場所	講師
1	開講式 「性の多様性を認め合う～誰もが自分らしく生きられる社会をめざして～」	6月17日（土） 午後1時30分～午後3時30分 みふね会館	兵庫県人権教育研究協議会 事務局次長 塚田 良子 さん
2	養父市人権講演会 「ちがいを楽しむ」	8月6日（日） 午後1時30分～午後3時30分 やぶ市民交流広場ホール	俳優・タレント 副島 淳 さん
3	「外国出身者と語る会」	8月27日（日） 午後1時30分～午後3時30分 みふね会館	やぶ日本語教室のみなさん
4	「ハンセン病について」（予定）	10月21日（土） ※時間帯、場所については未定	国立ハンセン病資料館 学芸員 事業部社会啓発課 課長 西浦 直子 さん
5	人権フェスティバル（テーマは未定）	11月（予定）	未定
6	人権教育講演会（テーマは未定）	12月（予定）	未定
7	閉講式 「同和問題（部落差別）について（予定）」	3月（予定）	新温泉町人権教育協議会 会長 河越 智子 さん

※上記内容は変更になる場合があります。

“コレは気になる” 回だけのご参加も OK です。
各回、チラシ・ホームページ等でご案内しますので、
会場・日時をご確認ください。



〈問合せ先〉 養父市市民生活部人権・協働課 【電話】 079-662-7601

養父市記者発表資料（発表・資料配布）			資料番号
			3
発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）
5月23日（水）	産業環境部農林振興課	079-664-0284 （内線 2133）	課長 岡 和昭 （主査 長村 憲佑）

令和5年度“知と創造”農学セミナー受講者を募集します

“知と創造”農学セミナー受講者の募集を開始します。今年度は6月3日（土）から全10回を開催する予定です。関西大学の山本秀樹副学長、京都大学の飯田訓久教授、鳥取大学の明石欣也農学部長をはじめとする鳥取大学農学部教授、また兵庫県立但馬農業高等学校の先生方にご講義をいただきます。

10年目を迎える今年度のセミナーでは、8月5日（土）に鳥取大学の施設見学や研究農場視察を予定しています。

募集の案内に関する詳細は、別紙チラシのとおりです。

記

- 1 場 所 兵庫県立但馬農業高等学校（養父市八鹿町高柳 300-1）
- 2 定 員 20人程度
- 3 日 時 別紙チラシのとおり
- 4 費 用 10,000円
- 5 募集期限 令和5年5月31日（水）まで
- 6 申込方法 メール、郵送またはFAXのほか直接農林振興課に提出
※電話での申込みも可能です。

令和5年度

“知と創造”農学セミナー

目的

国家戦略特区の指定を受けた養父市で、農業に関心を持たれている方を対象に作物や栽培など、農業の専門的な知識を学べる場として、セミナーを開催します。

但馬農業高等学校の教諭をはじめ、鳥取大学・関西大学・京都大学の教授を外部講師として招き、講義を行います。

場所

兵庫県立但馬農業高等学校 養父市八鹿町高柳300-1



開催

下記日程のとおり 時間は9:30から12:00 全10回

回数	月 日	講 師 (所 属)	内 容 (中止・変更の可能性あり)
1	令和5年6月3日(土)	板戸 敬容 (但馬農高)	開講式 花のある暮らし
2	令和5年7月1日(土)	飯田 訓久 (京都大学)	スマート農業のプラットフォーム化
3	令和5年8月5日(土)	山本 定博 木戸 一孝 (鳥取大学)	鳥取大学施設見学・ムカデ芝を用いた畦畔管理の省力化(現地視察)
4	令和5年9月2日(土)	木原奈穂子 (鳥取大学)	地域資源管理の組織づくり
5	令和5年10月7日(土)	竹村 圭弘 (鳥取大学)	冬季低日照地域での省エネ栽培が期待されるEOD技術について
6	令和5年11月4日(土)	木戸 一孝 (鳥取大学)	農業生産工程管理
7	令和5年12月2日(土)	西原 英治 (鳥取大学)	作物生産向上および温室効果ガス削減を考慮した肥料代経費削減のための肥料の種類と施肥量の計算法
8	令和6年1月6日(土)	山本 秀樹 (関西大学)	ハバネロから分離された辛味成分(カプサイシン)の獣害問題への対応
9	令和6年2月3日(土)	一田 創 小林 正司 (但馬農高)	農産物をおいしくしよう! 果樹と生活
10	令和6年3月2日(土)	明石 欣也 (鳥取大学)	特別講義:農村発のバイオ・エネルギー開発!海の向こうで起こっていること 閉校式

※上記の日程と講義内容は予定であり、学校行事等の諸事情により中止や変更となる場合があります。

費用

10,000円(全10回分)

募集

令和5年5月31日(水)まで

お申し込み方法は裏面⇒

申込方法

① Eメールからのお申し込み

受講申込書と同じ内容をご記入いただき、nousei@city.yabu.lg.jpまでお申し込みください。

② 持参、郵送またはファックスでのお申し込み

申込書に必要事項をご記入の上、下記送付先まで持参、郵送またはファックスでお申し込みください。

【申込書送付先、お問い合わせ先】

〒667-0198 兵庫県養父市広谷250-1 養父市役所農林振興課
TEL：079-664-0284 FAX：079-664-2528

“知と創造” 農学セミナー 受講申込書

ふりがな	
申込者住所	〒
ふりがな	
申込者氏名	
職 業	
年 齢	歳
連 絡 先	() ※日中に連絡のつきやすい電話番号をご記入ください。
メールアドレス	

※令和5年5月31日（水）までにお申し込みください。